

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	敬和学園大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 敬和学園							
大学の位置	新潟県新発田市富塚字三賀境1270番地							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
人文学部	国際教養学科	170	令和8年度	中一種免（英語） 高一種免（英語） 中一種免（社会） 高一種免（公民） 高一種免（地理歴史）				
	英語文化コミュニケーション学科	—	平成3年度			中一種免（英語） 高一種免（英語） (令和元年度)		
	国際文化学科	—	平成3年度			中一種免（社会） (平成18年度) 高一種免（公民） (平成17年度) 高一種免（地理歴史） (平成24年度)		
入学定員合計		170						
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・人文学部国際教養学科は、令和8年度設置のため、現在、設置届出予定である。 ・人文学部国際教養学科は、人文学部英語文化コミュニケーション学科、国際文化学科等を改組して設置予定のため、人文学部英語文化コミュニケーション学科の中一種免（英語）、高一種免（英語）、国際文化学科の中一種免（社会）、高一種免（公民）、高一種免（地理歴史）の課程は令和7年度に取り下げる予定である。 							

に 関 す る 科 目	門 的 事 項	「社会学、経済学」	経済学1	2	高 (公民)	同	房文慧			
			経済学2	2	高 (公民)	同	(房文慧)			
			文化人類学1	2	高 (公民)	同		長坂 康代		
			文化人類学2	2	高 (公民)	同		(長坂 康代)		
			欧米文化論1	2	高 (公民)	同	(丸島 宏太)			
			欧米文化論2	2	高 (公民)	同	(丸島 宏太)			
			国際経済論1	2	高 (公民)	同				
			国際経済論2	2	高 (公民)	同				
			地球環境経済論1	2	高 (公民)	同	(房文慧)			
			地球環境経済論2	2	高 (公民)	同	(房文慧)			
	マーケティング論1	2	高 (公民)	同						
	マーケティング論2	2	高 (公民)	同						
	経済史1	2	高 (公民)	同	(房文慧)					
	経済史2	2	高 (公民)	同	(房文慧)					
	項	「哲学、倫理学、宗 教学」	哲学1	2	高 (公民)	同		井西 弘樹		
哲学2			2	高 (公民)	同		(井西 弘樹)			
倫理思想史1			2	高 (公民)	同		(井西 弘樹)			
倫理思想史2			2	高 (公民)	同		(井西 弘樹)			
キリスト教史1			2	高 (公民)	同	(丸島 宏太)				
キリスト教史2	2	高 (公民)	同	(丸島 宏太)						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科										
目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科・公民科教科教育法	2	高 (公民)	同					
		社会科・地理歴史科教科教育法	2	高 (地理歴史)	同					
		社会科・公民科指導法	2	高 (公民)	同					
		社会科・地理歴史科指導法	2	高 (地理歴史)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数		114単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		8人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数		0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)		4人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目		40単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目		82単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に		94単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)											
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位		2. 学位 学士(文学)		3. 学位又は学科の分野 文学			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	
必修	選択	学校種等		学科等							
高一種免 (公民)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	「法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む。)」	国際法1	2	中(社会)	同	藤本 晃嗣				国際法1・2又は政治学1・2又は国際政治論1・2を選択必修
			国際法2	2	中(社会)	同	(藤本 晃嗣)				
政治学1	2		中(社会)	同	富川 尚						
政治学2	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
国際政治論1	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
国際政治論2	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
国際関係史1	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
国際関係史2	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
地域統合論1	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
地域統合論2	2		中(社会)	同	(富川 尚)						
国際人権論1	2		中(社会)	同	(藤本 晃嗣)						
国際人権論2	2		中(社会)	同	(藤本 晃嗣)						
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会学1		2	中(社会)	同					社会学1・2又は経済学1・2を選択必修	
	社会学2		2	中(社会)	同						
	経済学1	2	中(社会)	同	房 文慧						
	経済学2	2	中(社会)	同	(房 文慧)						
	文化人類学1	2	中(社会)	同		長坂 康代					
	文化人類学2	2	中(社会)	同		(長坂 康代)					
	欧米文化論1	2	中(社会)	同	丸島 宏太						
	欧米文化論2	2	中(社会)	同	(丸島 宏太)						
	国際経済論1	2	中(社会)	同							
	国際経済論2	2	中(社会)	同							
	地球環境経済論1	2	中(社会)	同	(房 文慧)						
	地球環境経済論2	2	中(社会)	同	(房 文慧)						
	マーケティング論1	2	中(社会)	同							
	マーケティング論2	2	中(社会)	同							
経済史1	2	中(社会)	同	(房 文慧)							
経済史2	2	中(社会)	同	(房 文慧)							
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学1	2	中(社会)	同		井西 弘樹					
	哲学2	2	中(社会)	同		(井西 弘樹)					
	倫理思想史1	2	中(社会)	同		(井西 弘樹)					
	倫理思想史2	2	中(社会)	同		(井西 弘樹)					
	キリスト教史1	2	中(社会)	同	(丸島 宏太)						
	キリスト教史2	2	中(社会)	同	(丸島 宏太)						
	心理学1	2			益谷 真						
心理学2	2			(益谷 真)							
		教科及び教科の指導法に関する科目における									

	複数の事項を合わせた内容に係る科目									
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科・公民科教科教育法	2	中 (社会)	同					
		社会科・公民科指導法	2	中 (社会)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				72単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 7人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				28単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目				48単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				52単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士(文学)		3. 学位又は学科の分野 文学			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (地理歴史)	教科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	日本史	日本史概説	2		中(社会)	同		金 耿昊				
			歴史学		2		中(社会)	同		(金 耿昊)			
			考古学1	2			中(社会)	同					
			考古学2	2			中(社会)	同					
			日本近現代史1	2			中(社会)	同		(金 耿昊)			
			日本近現代史2	2			中(社会)	同		(金 耿昊)			
			日本思想史1	2			中(社会)	同		(金 耿昊)			
		日本思想史2	2			中(社会)	同		(金 耿昊)				
		外国史	科学史1		2		中(社会)	同					
			科学史2		2		中(社会)	同					
			アジア史概説	2			中(社会)	同	土居 智典				
			アジア史		2		中(社会)	同	(土居 智典)				
			アジア近現代史1		2		中(社会)	同	(土居 智典)				
			アジア近現代史2		2		中(社会)	同	(土居 智典)				
			西洋史概説	2			中(社会)	同	丸島 宏太				
西洋史		2		中(社会)	同	(丸島 宏太)							
ヨーロッパ思想史1		2		中(社会)	同		井西 弘樹						
ヨーロッパ思想史2		2		中(社会)	同		(井西 弘樹)						
人文地理学・自然地理学	人文地理学	2			中(社会)	同							
	自然地理学	2			中(社会)	同							
	地誌	2			中(社会)	同							
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	社会科・地理歴史科教科教育法	2			中(社会)	同						
		社会科・地理歴史科指導法	2			中(社会)	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				42単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				26単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				20単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				22単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（文学）	3. 学位又は学科の分野 文学
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 （社会）	大学が独自に設定する科目	教育活動アクティブワーク		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0	単位	
	・教員の免許状取得のための選択科目			2	単位	
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			97	単位	

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（文学）	3. 学位又は学科の分野 文学
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目	教育活動アクティブワーク		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			19単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（文学）	3. 学位又は学科の分野 文学
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
高一種免 (公民)	大学が独自に設定する科目	教育活動アクティブワーク 道徳教育指導論	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			4単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			59単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（文学）	3. 学位又は学科の分野 文学	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (地歴)	大学が独自に設定する科目	教育活動アクティブワーク 道徳教育指導論	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			4単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			29単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（文学）	3. 学位又は学科の分野 文学	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目	教育活動アクティブワーク 道徳教育指導論	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			4単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			27単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（社会・地歴・公民）						
認定を受けようとする 学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	学 位 学 士（文学）	学位又は学科の分野 文学	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法1 日本国憲法2	2 2			
体育	2	スポーツ実習1 スポーツ実習2	1 1			
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅱ聴く・話す ドイツ語Ⅰ聴く・話す ドイツ語Ⅱ聴く・話す 中国語Ⅰ聴く・話す 中国語Ⅱ聴く・話す	4 2 2 2 2			これら3言語より1言語選択必修
数理、データ活用及び 人工知能に関する科 目又は情報機器の操 作	2	—	—	—		
		コンピュータリテラシー 情報メディア論	2 2			これら2科目より1科目選択必修

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（英語）						
認定を受けようとする 学部・学科等	人文学部	国際教養学科	入学定員 170	学 位 学 士（文学）	学位又は学科の分野 文学	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法1 日本国憲法2	2 2			
体育	2	スポーツ実習1 スポーツ実習2	1 1			
外国語コミュニケーション	2	英語IV聴く・話す	4			
数理、データ活用及び 人工知能に関する科 目又は情報機器の操 作	2	—	—	—		
		コンピュータリテラシー 情報メディア論	2 2			これら2科目より1科目選択必修

様式第2号 (中高・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (中高・教育の基礎的理解に関する科目等)												
認定を受けようとする学部・学科等		人文学部		国際教養学科		入学定員合計 170		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免(英語)、中一種免(社会)、高一種免(地歴)、高一種免(公民)		
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教		
大学において 共通開設 共通開設する 学部等の入学 定員の合計 (今回申請する 学部等以外も 含む。) 170人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2							中免のみ
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2			江口 和美				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度論	2			(江口 和美)				
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達と学習の教育心理学	2			益谷 真				
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	1							
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		カリキュラム論	2			(江口 和美)				
		道徳		道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育指導論	2					
	総合的な学習の時間等の指導法に関する科目	総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の指導法	2								
		特別活動の指導法	特別活動論	2								
		教育の方法及び技術	教育の方法・技術とICTの活用	2				(益谷 真)			情報通信技術を活用した教育の理論及び方法の内容を含む	
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
	教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論	2							進路指導及びキャリア教育の理論及び方法の内容を含む	
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2				(益谷 真)				
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法										
	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習(中・高)	中5 高3	教育実習(中・高)	4		(益谷 真)	(江口 和美)		中免・高免	
			教育実習(高)		2		(益谷 真)	(江口 和美)		高免のみ		
			教育実習事前事後指導		1		(益谷 真)	(江口 和美)				
		学校体験活動										
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2			(益谷 真)	(江口 和美)				
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) ・教員の免許状取得のための選択科目 ・開設授業科目の合計単位数-免許状取得に必要な最低修得単位数			中30単位/高28単位 中4単位/高6単位 中3単位/高7単位			●教職専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等) 中2人/高2人 ●教職専任教員数(各教科の指導法) 中(英語)0人、(社会)0人 /高(英語)0人、(地歴)0人、(公民)0人 ●必要教職専任教員数 中2人/高2人				

※教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。